



「尚徳」 5月号 第511号 平成27年5月29日

鳥取大学附属小学校 学校便り

<http://www.fuzoku.tottori-u.ac.jp/~fusho/>

題字「尚徳」は、住川英明校長



「好き」と「得意」

附属小学校 校長 住川英明

着任式の後の始業式の挨拶のなかで、私は児童の皆さんに「大学の先生方は、好きなことを長く続けてきたことで、好きなことが得意になった人たちです。皆さんも好きを増やし、好きが得意になるようにがんばってください」と話しました。

「得意」というのは、手元の辞書によると「志を得て、満足すること」であるということですから、満足するためには、そこに他者の評価というものがなければなりません。自己の評価だけで満足しては、やや物足りない感じがします。つまり、「好き」は自分の好悪の感情だけで満足していますが、「得意」は他者からの評価も相まって満足しているということになります。

児童の皆さんには、たしかにその意味で「好き」を「得意」にしてほしいと言ったのですが、あとでよく考えてみると、必ずしも「好き」が「得意」に劣っているわけではないことに気づきました。むしろ、他者の評価など関係なく長い間「好き」を続けていることの方が、素晴らしいことのようにも思えてきたのです。しかし、好きなことで一定の評価を得るということは、やはりよいことではないか、幸せなことではないかと、1ヶ月経った今では納得しています。

ところで、『13歳のハローワーク』という本には、「好きが仕事になることは素晴らしいことだ」と書いてあったように記憶しています。「好き」が「得意」になるどころか、さらに「仕事」になってしまうと、これは本当に素晴らしいことなのかどうか、正直申し上げて今の私にはよくわからなくなっています。

私は、住川英明（すみかわ・ひであき）といいます。昨年度末に前校長土井康作先生の任期が満了したこととともない、この4月に学校長として着任いたしました。普段は、鳥取大学地域学部地域教育学科の教員として、大学で主に書写書道関係の授業科目を担当しています。本務先である大学と往復する毎日ですので、いつも児童の皆さんと一緒に生活するというわけにはまいりませんが、できるかぎり児童と触れ合い、学校の運営に務めてまいりたいと思っています。また、昨年度までの4年間、附属中学校長を務めておりましたので、本校でその経験を活かすことができればとも考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



6月の主な行事予定

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1日（月）鳥取大学開学記念日（お休み） | 16日（火）能楽舞台鑑賞 |
| 2日（火）夏服衣替え | 17日（水）個人懇談日（第1日目） |
| 4日（木）4年森の学校（第1日目）・弁当の日 | 18日（木）個人懇談日（第2日目） |
| 5日（金）4年森の学校（第2日目） | 19日（金）個人懇談日（第3日目） |
| 8日（月）5年学年行事 | 22日（月）5年学年行事 |
| 9日（火）おはようおはなしの会（下学年） | 25日（木）1年学年行事 |
| 10日（水）集金引き落とし日 | 歯科検査（2・4・6年） |
| 12日（金）おはようおはなしの会（上学年） | 27日（土）尚徳クリーン活動 |
| 1年保護者給食試食会 | 30日（火）4年学年行事 |
| 1年保護者人権教育研修 | |
| 13日（土）懇話会親睦球技大会 | |



新しい職員をご紹介します。よろしくお願いいたします。



◇住川 英明 校長

子どもは二人とも本学附属
幼・小・中の出身です。大学
の教員として、そして親とし
て本校の近くにいましたが、
着任してみると分からないこ
とだらけ。一年生のつもりで
頑張ります。



◇蓮佛 裕子 教頭

歓声をあげて元気いっぱい
遊ぶ子どもたちの向こうには水
面が光る湖山池。明るい気持ち
で子どもたちに出会うことが
できました。

よろしくお願いいたします。



◇乾 道夫 教諭

笑顔が素敵な2年生の子
どもたちから、毎日元気をもら
っています。楽しいこと、う
れしいことをたくさん共有で
きる1年間にしたいです。

よろしくお願いいたします。



◇谷口 友理枝 教諭

元気いっぱい子どもたちと
一緒に笑顔いっぱい過ごして
いきたいと思います。

よろしくお願いいたします。



1年生、ご入学おめでとうございます

4月8日、附属小学校に68名の1年生が仲間入りしました。緊張した表情で上級生のお兄さんやお姉さんに手を引かれて式場の花のアーチをくぐった1年生でしたが、落ち着いてお話を聞いたり大きな声で返事をしたりすることができ、すばらしい入学式になりました。



現在は、入学して約2か月が過ぎ、1年生はすっかり学校生活にも慣れてきました。休憩時間には友達と元気いっぱい遊んだり、学習時間にはしっかり手を挙げて発表したりしています。

とはいえ、まだまだ自分の足で登校するのは1年生にとってたいへんなことです。子どもたちが元気で明るく登下校できるよう、保護者の方、地域の方に温かく見守っていただきますようお願いいたします。



【 通学マナーの向上を 】

附属小学校の子どもたちの通学方法は、「徒歩」「列車」「バス」とさまざまです。

今年度は、懇話会の皆様とも連携し、通学マナーの向上に向けて力を注いでまいります。「バスや列車の中で静かにする」「横に広がって歩かない」など、公共の場でのマナーをしっかり守り、登下校ができるようにしていきます。

【 「砂の学校」～みんな 仲良く活動しました～ 】

4月30日、「砂の学校」を行いました。

強風が容赦なく吹きつけるなかでしたが、きょうだい学級のお兄さんお姉さんが下級生の手を引き、しっかりと歩いてくれました。

昼食後には、わくわく班対抗のゲームのリーダーとして上級生としての役割を十分果たし、思い出に残る砂の学校となりました。

